

「あまはづき」ってどんなイモ??

～食育活動を通じてサツマイモ新品種「あまはづき」の認知度を高める～

海匠農業事務所改良普及課 令和7年7月8日発

海匠農業事務所では、JA ちばみどりと連携して、キャベツやダイコンなどを主品目とする地域を対象に、初秋の所得向上のため、8月からねっとり甘く、収穫後に貯蔵不要で早期出荷が可能なサツマイモの新品種「あまはづき」の産地化を支援しています。

農業事務所では、昨年度に続く、「あまはづき」の認知度向上の取り組みの一環として、地元の小学校や農業高校の授業にて、「あまはづき」の品種説明や植え付け体験を行いました。まだ認知度の低い「あまはづき」ですが、植え付け体験を行った児童からは「収穫が楽しみ」との声や「ねっとり甘いあまはづき！」と品種の特徴を覚えてくれる児童がいるなど、新しいサツマイモへの関心の高まりが感じられました。

農業事務所では、今後も食育活動等を通して、「あまはづき」の認知度向上及び産地化を継続的に支援し、生産者の所得向上を目指します。



小学校での品種説明



旭農業高校での品種説明